

第139回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部部会会議録	日時	令和4年9月13日(火) 9:35~9:55	場所	議場
出席者	西岡市長、小澤副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、藤本庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、西田市民部長、柿崎環境部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、梅原生涯学習部長、堤企画政策課長、廣田広報秘書課長、宮奈地域安全課長、宮腰地域安全係長			
付議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 新型コロナウイルスワクチン接種について 2 新型コロナウイルス感染症への対応について 3 各部連絡事項 			
資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 新型コロナウイルスワクチン接種について 2 新型コロナウイルス感染症の患者に対する療養期間等の見直しについて 			
<p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>(市長)</p> <p>・昨日の厚生文教委員会での質疑応答等対応に感謝する。第7波の感染者は減少傾向にあるが、引き続き警戒を怠らないようお願いする。9月29日からはオミクロン株対応2価ワクチンの接種が開始される。保健センターでの接種に始まり、10月半ばからは旧西友ビルでの接種を開始する予定である。東京都の指導に従い、接種会場の準備対応を引き続きお願いしたい。自宅療養者への対応も引き続き継続していきたい。厚生文教委員会では、個人情報漏洩の件について多数の質疑があった。庁内全体で厳正に取り組み、緊張感をもって対応していただきたい。</p> <p>1 新型コロナウイルスワクチン接種について</p> <p>(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)</p> <p>・資料1をもとに説明。</p> <p>・オミクロン株に対応した新型コロナワクチンについては、ファイザー社製が12歳以上、モデルナ社製が18歳以上の方が接種可能となっている。接種対象者、開始時期等は資料のとおりであるが、4回目の接種完了者は5か月経過後の接種となる。ワクチンの配送時期は9月19日の週より3週にわたり配送され、合計で26,320回分のワクチンが届く見込みである。小金井市の対応の詳細は資料のとおりであるが、12歳以上で4回目接種券未発送者は約4万6千人に接種券を送付予定である。接種会場は市内医療機関での個別接種は1月上旬から開始、集団接種は9月29日から保健センターで開始し、10月22日からは旧西友での大規模接種会場にて接種を行う。</p> <p>・生後6か月以上4歳以下の方への新型コロナワクチン接種は9月2日の分科会にて今秋からの開始を想定して準備を進めるようとの事であった。ワクチンは乳幼児用のファイザー社製ワクチンを全3回接種で使用予定である。</p> <p>(市長)</p>				

- ・新しいワクチンが導入されることもあり、非常に複雑な接種スキームとなっている。予約の集中を避けるための工夫などはしているか？

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

- ・エッセンシャルワーカー、教員、保育関係など対象把握が困難なため、年代別での対応を予定しているが、若年層の接種が伸び悩んでいることもあり、対象者一斉での発送も検討している。

(市長)

- ・9月16日のワクチン連絡会で意見を伺い、調整いただきたい。

2 新型コロナウイルス感染症への対応について

(健康課長)

- ・資料として二種類の通知をお示ししたが、内容はほぼ同様のものである。趣旨としては発症者の待機期間を入院患者以外7日間待機としたことである。
- ・小金井消防署より救急搬送にかかり、現在救急車の各対応にかかり時間を要しており、救急体制がひっ迫していることにつき、市民の方に理解をいただくよう協力依頼があった。

(総務部長)

- ・職員の待機期間については、本日より10日間から7日間とする。具体的には職員課より通知する。

3 各部連絡事項

(総務部長)

- ・職員の感染状況は、9月は昨日時点では9人であり、7月64人、8月60人に比べると確かに感染者数は減少しているが、引き続き感染対策の徹底をお願いしたい。

(以上)